

Wikipedia 本日の記事 / 2009年1月6日 / フランク・マクファーレン・バーネット

Wikipedia Today's Featured Article: Jan 06, 2009

[http://en.wikipedia.org/w/index.php?title=Wikipedia:Today's\\_featured\\_article/January\\_6,\\_2009&oldid=262207537](http://en.wikipedia.org/w/index.php?title=Wikipedia:Today's_featured_article/January_6,_2009&oldid=262207537)

taro 2017-04-19 13:34:21



---

出典：フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』

フランク・マクファーレン・バーネット (Frank Macfarlane Burnet、1899-1985) は、オーストラリアのウイルス学者で、免疫学への貢献で知られる。メルボルンのウォルター・アンド・イライザ・ホール医学研究所でバクテリオファージとウイルスに関する先駆的な研究を行い、1944年から1965年にかけて、同研究所の所長を務めた。ウイルス研究においては、その特性、複製、および免疫系との相互作用に関して重要な発見を成し遂げた。1950年代半ば以降、免疫学を広く研究し、クローン選択説の確立において中心的な役割を果たす。クローン選択説とは、リンパ球が、排除すべき抗原に狙いを定めて攻撃するしくみを説明したもの。バーネットは、後天的免疫寛容を実証した実績により、ピーター・メダワールとともに1960年のノーベル生理学・医学賞を受賞している。彼らの研究は、免疫寛容の誘導に関する実験の基盤を提供し、ひいては固形臓器移植の技術開発につながる礎となった。バーネットは、1965年にウォルター・アンド・イライザ・ホール医学研究所を離れ、その後は1978年に退官するまで、メルボルン大学で研究を続けた。現役時代には、計31冊の一般書と専門書、500以上の学術論文を執筆している。

---

Permission is granted to copy, distribute and/or modify this document under the terms of the GNU Free Documentation License,

Version 1.1 or any later version published by the Free Software Foundation;

with the Invariant Sections being LIST THEIR TITLES, with the Front-Cover Texts being LIST, and with the Back-Cover Texts being LIST.

A copy of the license is included in the section entitled "GNU Free Documentation License".

[GNU Free Documentation License](#)